

総ケトン体	444000										
	担当部署										
T-Keto	生化										
検査オーダー											
患者同意に関する要求事項	特記事項なし										
オーダリング手順	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>電子カルテ→指示①→検査→*2.分野別→生化学→</td></tr> <tr><td>2</td><td></td></tr> <tr><td>3</td><td></td></tr> <tr><td>4</td><td></td></tr> <tr><td>5</td><td></td></tr> </table>	1	電子カルテ→指示①→検査→*2.分野別→生化学→	2		3		4		5	
1	電子カルテ→指示①→検査→*2.分野別→生化学→										
2											
3											
4											
5											
検査に影響する臨床情報	血中ケトン体は食事による影響を受けるため、早朝空腹時の静脈血採血が原則である。しかし、ケトーシスや糖尿病昏睡などの緊急時は随時採血でも意義がある。										
検査受付時間	8 : 15~16 : 00										
検体採取・搬送・保存											
患者の事前準備事項	特記事項なし										
検体採取の特別なタイミング	血中ケトン体は食事による影響を受けるため、早朝空腹時の静脈血採血が原則である。しかし、ケトーシスや糖尿病昏睡などの緊急時は随時採血でも意義がある。										
検体の種類	採取管名	内容物	採取量	単位							
1 全血	1 2茶	なし	10	mL							
2 -	-	-	-	-							
3 -	-	-	-	-							
4 -	-	-	-	-							
5 -	-	-	-	-							
6 -	-	-	-	-							
7 -	-	-	-	-							
8 -	-	-	-	-							
検体搬送条件	冷蔵										
検体受入不可基準	1)採取容器違いの検体 2)バーコードラベルの貼られていない検体 3)固形物 4)粘性のある検体										
保管検体の保存期間	冷蔵・2週間(追加検査については、検査室に要問合せ)										

検査結果・報告

検査室の所在地		病院棟 3 階 中央検査部			
測定時間		当日中～翌日			
生物学的基準範囲		28-120 $\mu\text{mol/L}$ TKB-L 試薬カイノス添付文書			
臨床判断値		設定なし			
基準値				単位	$\mu\text{ mol/L}$
共通低値	共通高値	男性低値	男性高値	女性低値	女性高値
28	120	設定なし	設定なし	設定なし	設定なし
パニック値	高値	設定なし			
	低値	設定なし			
生理的変動要因		特記事項なし			
臨床的意義		ケトン体はアセト酢酸(AcAc)、3-ヒドロキシ酪酸(3-OHBA)、アセトンの 3 種類の物質から構成され、本検査はその中でケトアシドーンスなどの診断に重要な AcAc と 3-OHBA の 2 物質を分画定量するものである。 アセトンは健常人血中にはほとんど認められないが、産生された場合には、揮発性のため呼気中にケトン臭として観察される。 三菱化学メディエンス 検査項目解説 改訂第 4 版 59			